

7月25日 救急法の講習

いざというときに備えて

救急法を学びました！

- ◆ 日 時 平成22年度7月25日(日) 午前10時～12時
- ◆ 会 場 牛牧北部防災コミュニティセンター 集会室
- ◆ 参加人数 24名
- ◆ 日本赤十字社救急法指導講師 大空 里佳 先生

● 講習内容

水難事故・交通事故など、予期せぬときに発生する事故で適切な対応ができると、被害を最小限に食い止めたり大事な命を救ったりすることができます。万が一に備えた一次救命処置についてみんなで学びました。

- ① 水難事故や交通事故に備えて 心肺蘇生 AEDの使用
- ② 身の回りで起こりやすい事故とけがに備えて 熱中症の対応 けがの処置

○心肺蘇生の方法について説明を聞き、実習をしました。参加者は子ども2名を含む24名。



○5つのグループに分かれ、心肺蘇生とAEDを使った救命法を実習しました。緊張しながらも和やかな雰囲気の中で、予定した2時間の実習もあっという間に終わり、充実した研修ができました。後半には、熱中症対策についても学びました。参加者から「いざというときに役に立てられそう」と感想がありました。